〈2025 年 1 月～6 月実施〉

生命保険一般課程試験

試　験　問　題【フォーム A】

● 注　意　事　項

1．試験時間は 40 分です。
2．試験問題は、全部で 82 問あります。《100 点満点》
　問題 1 から 25 は、語群の中から適切なものを選ぶ問題《各 1 点：25 点満点》
　問題 26 から 30 は、語群の中から適切なもの（数字・語句）を選ぶ問題《各 2 点：10 点満点》
　問題 31 から 33 は、誤っているものを 2 つ選ぶ問題《各４（部分点２）点：12 点満点》
　問題 34 から 37 は、誤っているものを 1 つ選ぶ問題《各２点：８点満点》
　問題 38 から 67 は、正誤を選ぶ問題《各 1 点：30 点満点》
　問題 68 から 82 は、文章の中に入る適切なものを選ぶ問題《各 1 点：15 点満点》

業界共通教育課程試験等のテキストおよび試験問題の取扱方針について

・業界共通教育課程試験、生命保険講座試験および継続教育制度（以下、業界共通教育課程試験等という）のテキストおよび試験問題（過去問題を含む）の著作権は、生命保険協会に属します。
・テキストおよび試験問題（過去問題を含む）は業界共通教育課程試験等の教育および受験の目的にのみ利用するものとします。
・テキストおよび試験問題（過去問題を含む）の一部または全部を無断で複写・複製・転載・頒布・販売すること、ならびに磁気または光記録媒体、コンピューターネットワーク上等へ入力することは、法律で認められた場合を除き固く禁じます。なお、生命保険協会が許可した場合または法律で認められた場合であっても、当該行為により生じた結果について、生命保険協会は故意または重大な過失がある場合を除き一切の責任は負わないものとします。

一般社団法人　生 命 保 険 協 会

[生命保険の仕組み - ①]

文中の空欄［ １ ］～［ ２ ］に入る最も適切なものを選んでください。

生命保険は「一人は万人のために、万人は一人のために」という［ １ ］の精神で成り立っているといえます。つまり、大勢の人々がお金を出し合って大きな共有の［ ２ ］をつくり、万一のことがあったときは、その中からまとまったお金を出して、経済的に助け合う仕組みです。

語群

ア．相互扶助

イ．公的扶助

ウ．準備財産

エ．預金口座

[生命保険の仕組み - ②]

文中の空欄［ ３ ］～［ ５ ］に入る最も適切なものを選んでください。

１．数少ない経験では何の法則もないようなことでも、数多くの経験を集めると、一定の法則があることがわかります。これを［ ３ ］といいます。

２．［ ４ ］とは、ある集団（性別・年齢別）について［ ５ ］を観察し、人の生死の法則を表にしたものです。

語群

ア．自然の法則

イ．大数の法則

ウ．生命表

エ．乱数表

オ．損害率

カ．死亡率

［資産の運用 - ①］

文中の空欄［ ６ ］～［ ７ ］に入る最も適切なものを選んでください。

1．保険会社の資産は、多くの契約者から払い込まれた保険料をもとに成り立っていることから、国民経済や生活の向上に役立つような［ ６ ］をもった運用を行うことが必要です。

2．生命保険会社の資産運用は、その性質上、［ ７ ］の資金として国民経済に大きな役割を果たしてきました。さらに国際化・規制緩和の流れの中で、現在では運用リスクに対する資産の健全性確保も重要な課題となっています。

語群

ア． 短期
イ． 長期
ウ． 公共性
エ． 投機性

［資産の運用 - ②］

文中の空欄［ ８ ］～［ 10 ］に入る最も適切なものを選んでください。

1．生命保険会社の資産運用の対象となる有価証券には、株式、［ ８ ］などがあります。

2．生命保険会社の資産運用の対象として貸付金がありますが、その貸付先は幅広い分野にわたり、中小企業貸付や［ ９ ］なども取り扱っています。

3．生命保険会社の資産のうち、土地・建物などの不動産は、自社の営業用のものと［ 10 ］用のものに分けられます。

語群

ア． 役職員
イ． 投資
ウ． 公共
エ． 住宅ローン
オ． 公社債
カ． 定期預金

[生命保険の募集等に関する法律 - ①]

文中の空欄 **[11]** ～ **[13]** に入る最も適切なものを選んでください。

1．生命保険に関する法律である「保険法」においては、保険会社と **[11]** との間の契約ルールを定め、**[11]** 等の保護を図っています。

2．保険業法では、生命保険募集人は、**[12]** に登録申請し、それが受理されてはじめて生命保険募集人として登録され、保険募集に従事することができます。

3．保険業法では、危険職種にあたる職業の人に、加入制限があるので制限のない他の職種を告知するようにすすめることは、**[13]** をすすめる行為として禁止されています。

語群

ア．	契約者
イ．	生命保険募集人
ウ．	内閣総理大臣
エ．	都道府県
オ．	特別の利益の提供
カ．	告知義務違反

[生命保険の募集等に関する法律 - ②]

文中の空欄 **[14]** ～ **[15]** に入る最も適切なものを選んでください。

「消費者契約法」では、事業者の不適切な勧誘方法によって、お客さまが誤認、または困惑して締結した契約については、その契約の申込み、またはその承諾の意思表示を取り消すことができると定めています。この場合、取り消しができるのは、原則として、お客さまが誤認に気がついたときや困惑の状況から解放されたときから **[14]** 以内で、契約締結時から **[15]** 以内となります。

語群

ア．	１年
イ．	２年
ウ．	３年
エ．	５年

[保障の見直し - ①]

文中の空欄 **[16]** ～ **[17]** に入る最も適切なものを選んでください。

契約はいったん **[16]** すると元に戻すことができません。そのうえ新たに契約する場合は契約年齢が高くなり、通常の場合、保険料も高くなります。また、そのときの **[17]** によっては、契約できない場合があります。

語群

ア. 解約
イ. 失効
ウ. 健康状態
エ. 社会情勢

[保障の見直し - ②]

文中の空欄 **[18]** ～ **[20]** に入る最も適切なものを選んでください。

お客さま **[18]** の変化により、現在加入している契約を見直す場合には、「**[19]**」「定期保険特約などの **[20]**」「追加契約」等を活用すれば、現在の契約を解約することなく、保障の見直しをすることができます。

語群

ア. ニーズ
イ. モラル
ウ. 契約転換制度
エ. 契約者貸付制度
オ. 中途付加
カ. 転売

［保険金・給付金の税法上の取り扱い（一時金で受け取った場合）‐①］

文中の空欄［ 21 ］～［ 23 ］に入る最も適切なものを選んでください。

1．契約者（保険料負担者）と［ 21 ］が同一人の保険契約では、満期・死亡いずれの場合も、受け取った保険金は［ 22 ］となり、所得税の課税対象となります。

2．契約者（保険料負担者）と被保険者が同一人の保険契約で、死亡保険金を受け取った保険金受取人が相続人の場合は、各相続人が受け取った死亡保険金の合計額のうち、「［ 23 ］×法定相続人の数」までの金額が非課税となります。

語群

ア．保険金受取人
イ．法定相続人
ウ．退職所得
エ．一時所得
オ．500 万円
カ．800 万円

［保険金・給付金の税法上の取り扱い（一時金で受け取った場合）‐②］

文中の空欄［ 24 ］～［ 25 ］に入る最も適切なものを選んでください。

高度障害保険金（給付金）、障害給付金、入院給付金などは、その支払いを受けた者が、身体に傷害を受けたり病気になったりした本人（［ 24 ］）またはその配偶者や直系血族あるいは生計を一にするその他の親族であるときは、［ 25 ］となります。

語群

ア．保険者
イ．被保険者
ウ．非課税
エ．１/２が課税対象

[設計販売の基礎]

文中の空欄 **[26]** ～ **[30]** に入る最も適切なものを選んでください。
（同じ解答を複数回使用してもかまいません。）

次の計算式は、世帯主を勤労者である夫、配偶者（妻）は無収入の専業主婦とした場合の遺族生活資金の計算方法を表したものです。

【設定条件】

・夫死亡時（40 歳）の家族構成は、妻（36 歳）、子ども２人（10 歳、７歳）とします。
・末子の大学卒業年齢は、22 歳とします。
・現在の月間生活費は、40 万円とします。
・家族の月間生活費は、現在の月間生活費の７割とします。
・妻の月間生活費は、現在の月間生活費の５割とします。
・平均余命表

年齢	男	女
50 歳	33 年	38 年
51	32	37
52	31	36

年齢	男	女
53 歳	30 年	35 年
54	29	34
55	28	33

（令和４年簡易生命表より）

１．家族の生活資金＝40 万円×0.7×12 カ月×（22 歳－ **[26]** 歳）

２．妻の生活資金の計算
①妻の平均余命を求める。
・**[27]** 歳＋（22 歳－ **[26]** 歳）＝ **[28]** 歳
・**[28]** 歳時の平均余命＝ **[29]** 年
②妻の生活資金＝40 万円×0.5×12 カ月× **[29]** 年

３．遺族生活資金＝ **[30]**

語群

- **ア**．６
- **イ**．７
- **ウ**．35
- **エ**．36
- **オ**．37
- **カ**．38
- **キ**．50
- **ク**．51
- **ケ**．家族の生活資金＋妻の生活資金
- **コ**．家族の生活資金－妻の生活資金

31［私たちの役割と心がまえ］

次の文章のうち、誤っているものを２つ選んでください。

ア． 契約の締結時だけではなく、その後も、お客さまに適切なアフターサービスを提供していくことが大切です。

イ． 生命保険の販売活動には、預金保険法等の法的な規制があり、それ以外にも、所属生命保険会社が定める行動規範や販売活動に関するルールがあります。

ウ． 生命保険の販売にあたっては、顕在ニーズのみにもとづいてお客さまにアプローチすればよく、潜在ニーズを引き出す必要はありません。

エ． 生命保険の目的は、保険事故が発生したときの経済的な保障をお客さまに提供することです。したがって、生命保険会社には社会的な責任があり、私たち自身がその社会的役割の一翼を担っています。

32［契約申込時の実務］

次の文章のうち、誤っているものを２つ選んでください。

ア． お客さまの契約の申込みに対して、これを生命保険会社が認めることを承諾といい、生命保険会社が契約上の責任（保険金・給付金の支払いなど）を開始する時期を責任開始期といいます。

イ． 契約上の責任が開始されるためには、生命保険会社の承諾が前提となりますが、生命保険会社が申込みを承諾した場合、責任開始期は、単に申込書が提出されたときではなく、一般には、申込み、告知（診査）、第１回保険料（充当金）の払い込みの３つがすべて完了したときです。

ウ． クーリング・オフ制度では、①「契約申込みの撤回などについての事項を記載した書面」を交付された日、②「申込み」をした日、のいずれか遅い日を含めて消印日が 10 日以内であれば、文書（郵送）で申込みの撤回または解除をすることができるようにしています。

エ． お客さまがクーリング・オフにより契約の申込みの撤回または解除をした場合には、生命保険会社は、解約返戻金相当額をお返しします。

33［相続の法律］

次の文章のうち、誤っているものを２つ選んでください。

ア．配偶者は常に相続人になります。ここでいう配偶者とは、内縁の場合は含みません。

イ．配偶者の他に子どもがいる場合は、配偶者と子どもが相続人になりますが、その法定相続分は、配偶者が２/３、子どもが１/３です。

ウ．配偶者の他に子どもや孫がいない場合は、配偶者と親（直系尊属）が相続人になります。

エ．相続人が配偶者と兄弟姉妹の場合の法定相続分は、配偶者が２/３、兄弟姉妹が１/３となります。

34［保全・アフターサービス手続きと留意点］

次の文章のうち、誤っているものを１つ選んでください。

ア．払済保険や延長（定期）保険に切り換えた場合、元の契約の各種特約部分は変更後、消滅します。

イ．延長（定期）保険への切り換えの際、計算上の保険期間が元の契約の保険期間より短くなる場合には、その期間満了をもって契約は消滅します。

ウ．保険料の負担を軽減するために、保険期間の途中から保険金額を減らすことを減額といいます。減額部分は、解約されたものとして取り扱いますが、解約返戻金があっても払い戻しされません。

35［生命保険会社の仕組み］

次の文章のうち、誤っているものを１つ選んでください。

ア.「保険業法」は、保険事業が健全に運営されることにより、契約者等を保護するために定められています。

イ.「基礎利益」とは、生命保険会社の１年間の保険本業の収益力を示す指標のひとつで、一般の事業会社の営業利益や、銀行の業務純益に近いものです。

ウ. 生命保険会社は、生命保険以外の事業を自由に営むことができます。

36［企業向け商品］

次の文章のうち、誤っているものを１つ選んでください。

ア. 総合福祉団体定期保険は、従業員（役員を含むことができる）の死亡または所定の高度障害に対して保険金を支払う、１年更新の全員加入が原則の定期保険です。

イ. 企業年金保険は、企業が従業員に対して、老後の生活の安定を図るために、退職後の終身あるいは一定期間の年金支給に備えて積み立てるタイプの保険をいいます。

ウ. 経営者保険の主な契約形態は、「契約者＝経営者（個人)」、「被保険者＝役員・幹部従業員」、「受取人＝企業（団体)」となります。

37［保険料の税法上の取り扱い］

次の文章のうち、誤っているものを１つ選んでください。

ア. 生命保険契約を締結して保険料を支払うと、その年の支払保険料に応じて、一定の額がその年の契約者（保険料負担者）の所得から控除されます。これを生命保険料控除といい、その分だけ課税所得が少なくなり、所得税と住民税が軽減されます。

イ. 財形貯蓄制度に利用される保険、保険期間が５年未満の貯蓄保険などは生命保険料控除の対象から除かれます。

ウ. その年の４月１日から翌年の３月 31 日までに払い込まれた保険料から、社員（契約者）配当金を差し引いた金額が生命保険料控除の対象となります。

38［生命保険の役割］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険は、病気や災害などによる死亡の場合の遺族の保障だけでなく、病気やケガに対する医療資金の確保や老後の生活を保障する方法、子どもの教育・結婚、住宅資金などを確保する方法としても利用されており、幅広い機能をもっています。

正
誤

39［生命保険の役割］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

現在では１世帯当たりの家族の構成人員が少なくなり、経済生活に必要な保障は自己の責任において準備すべきであるという自己責任意識はますます強くなっています。

正
誤

40［生命保険の役割］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

令和４年簡易生命表によると、男性・女性の平均寿命はともに 90 歳を超えています。

正
誤

41［生命保険の役割］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

各年齢者が将来平均して生きられる年数を「平均寿命」といいます。

正
誤

42［生命保険の役割］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

社会保障制度は、国民に一定水準の生活保障をするもので、国民が健康で文化的な最低限度の生活を営むことができるよう、国などが社会政策の一環として実施する経済制度です。

正
誤

43［保険料の払い込み］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

保険料の払込方法（回数）には、月払、半年払、年払および一時払の４種類があります。

正
誤

44［保険料の払い込み］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

一時払は保険期間の全保険料を一時に払い込む方法です。

- 正
- 誤

45［保険料の払い込み］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

まだ払込期月がきていない将来の保険料の一部または全部をあらかじめまとめて払い込むこともできます。これを前納といいます。

- 正
- 誤

46［保険料の払い込み］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

前納による払い込みの場合、保険料は保険業法の定める利率で割り引かれます。

- 正
- 誤

47［保険料の払い込み］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

保険料の払込方法（回数）については、途中で変更することはできません。

- 正
- 誤

48［契約取り扱いの手続き］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

申込書に記入していただく契約者、被保険者、保険金受取人の姓名は、必ずしも戸籍等の公的書類記載のものである必要はなく、通称名でもかまいません。

正
誤

49［契約取り扱いの手続き］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

契約年齢を求める方法として、全ての生命保険会社が「保険年齢」を使用しており、「満年齢」を使用する生命保険会社はありません。

正
誤

50［契約取り扱いの手続き］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

第1回保険料（充当金）の領収証を書き損じたときや、汚したときには、正確なものを新しく発行することが必要です。

正
誤

51［契約取り扱いの手続き］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

新契約時の保険料が 30,000 円以上のときは、第1回保険料（充当金）領収証に 100 円の収入印紙をはります。

正
誤

52［契約取り扱いの手続き］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

契約が成立しなかった場合には、契約者にすでに渡してある領収証は、第１回保険料（充当金）と引き換えに必ず回収しなければなりません。

正
誤

53［契約の選択］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険会社が契約を選択するにあたっては、「身体上の危険」、「経済上の危険」、「道徳上の危険（モラルリスク）」の３つの危険について、それぞれの危険度の大きさを把握することが大切になります。

正
誤

54［契約の選択］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険協会では、契約引受時のモラルリスク対策として、「契約内容登録制度」や「契約内容照会制度」を管理・運営しています。

正
誤

55［契約の選択］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

募集活動などで知り得た事実については、第三者にもれることのないよう注意が必要です。お客さまのプライバシーを守ることも信頼される大切な条件です。

正
誤

56［契約の選択］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

契約の選択に際して、私たちが、契約者、被保険者に必ず面接して必要な情報を収集し、知り得た事項のありのままを正確に生命保険会社へ報告しなければなりません。

正
誤

57［契約の選択］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険会社が契約の選択を行った結果、個々の危険の性格や度合に応じて特別の条件（割増保険料や保険金削減、特定の疾病や部位の不担保など）を付けて契約することがあります。これを自由条件付契約といいます。

正
誤

58［募集時の正しい説明］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険契約は生命保険会社と保険金受取人との間でとりかわす約束ですが、この内容となるお互いの権利義務を規定しているのが約款です。

正
誤

59［募集時の正しい説明］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

約款の中で特に契約者にとって大切な部分（保険の特長と仕組み、死亡保険金を支払わない場合、特約についてなど）を抜き出し、平易に解説したものが「ご契約のしおり」です。

正
誤

60［募集時の正しい説明］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

「ご契約のしおり」は契約者に提供すべき契約内容に関する基本的な情報であり、契約の申込みを受けるときまでにお客さまに交付しなければなりません。

正
誤

61［募集時の正しい説明］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

契約の申込みを受ける段階において、お客さまの最終的な意向と提案した保険商品等の内容が合致しているかどうかを確認（＝意向確認）します。この意向確認においては「保険設計書」を作成し、お客さまに確認いただきます。

正
誤

62［募集時の正しい説明］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

高齢のお客さまに対する保険商品の提案や重要な事項等の説明に際しては、加齢に伴う認知能力等の低下に配慮し、適切かつ十分な説明を行うことが重要です。意思能力等に問題がない場合でも、身内の方に同席していただく等、とりわけ慎重な対応が必要です。

正
誤

63［お客さまニーズへの対応］

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

私たちの長い人生にはいくつかの段階（出生－成長－結婚－育児－老後）があり、これらの段階の変化を一般にライフスタイルと呼んでいます。

正
誤

64［お客さまニーズへの対応］

　次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生活設計とは、各家庭で将来必要になる資金とその時期を考え合わせて、計画的に準備することです。

正
誤

65［お客さまニーズへの対応］

　次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

私たちは、お客さま一人ひとりの意向を正しく把握し、その意向に合った保険商品を適切な情報提供のもとに提案していく必要があります。

正
誤

66［お客さまニーズへの対応］

　次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生活設計書によって経済準備の必要性をお客さまにはっきりと気づいていただきます。また、それを解決する手段として、生命保険が非常に有効であることを説明することによって、さらに理解を深めていただき、そのための最適な保険商品を保険設計書（契約概要）によって提示します。このような販売方法を「設計販売」といいます。

正
誤

67［お客さまニーズへの対応］

　次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

設計販売をすすめていくためには、私たちは生命保険だけでなく、他の経済準備手段に関する知識にも習熟し、把握したお客さま意向に合った商品を提案し、意向を確認のうえ、申込みをいただくことが大切です。

正
誤

68［保険金・給付金の請求と支払い］

次の文章の［　　　］に入る最も適切なものを選んでください。

お客さまには保険金・給付金を支払う場合や支払うことができない場合があることを、「ご契約のしおり」または「契約概要」や「［　　　］」によってわかりやすく説明することが必要です。

ア. 注意喚起情報
イ. 意向確認書面

69［保険金・給付金の請求と支払い］

次の文章の［　　　］に入る最も適切なものを選んでください。

お客さまへの適切な保険金・給付金の支払いに向けて対応すべきことの一つに、日常の定期訪問活動により、支払事例等の情報提供をしながらお客さまに理解を深めていただくと同時に、保険事故が起こったときにお客さまが迅速に対応できるよう、すぐに行動できる手続き窓口等の［　　　］もしっかりとお伝えしておくことがあります。

ア. 連絡先
イ. 最寄りの病院

70［保険金・給付金の請求と支払い］

次の文章の［　　　］に入る最も適切なものを選んでください。

保険料計算の基礎に使用している死亡率とはなはだしくかけはなれた高い死亡率を示すような死亡原因や、［　　　］に反するような原因によるものに保険金を支払うことは、保険制度の健全な運営を妨げたり、善良な契約者の利益を害したり、あるいは社会一般の公益に反することになる場合があります。

ア. 習慣
イ. 公序良俗

71［保険金・給付金の請求と支払い］

次の文章の［　　　］に入る最も適切なものを選んでください。

お客さまへの適切な保険金・給付金の支払いに向けて対応すべきことの一つに、保険事故の発生の連絡を受けた場合、［　　　］の定めた保険金・給付金の請求受付に関するルールに従って適切に対応することがあります。

ア. 保険業法
イ. 生命保険会社

72［保険金・給付金の請求と支払い］

次の文章の［　　　］に入る最も適切なものを選んでください。

約款上、死亡保険金受取人が、［　　　］被保険者を死亡させたときは、「死亡保険金」を支払いません。ただし、その受取人が保険金の一部の受取人である場合は、生命保険会社は他の受取人に対してはその残額を支払います。

ア．故意に
イ．過失により

73［正しい告知の取り扱い］

次の文章の［　　　］に入る最も適切なものを選んでください。

生命保険会社は、告知書（告知欄）や診査医の診査報状、取扱者の報告などの他に、生命保険会社の職員または生命保険会社が委託した者によって告知内容などの確認を行う場合があり、これを［　　　］といいます。

ア．契約確認
イ．本人確認

74［正しい告知の取り扱い］

次の文章の［　　　］に入る最も適切なものを選んでください。

生命保険会社は、契約成立後に［　　　］を契約者に送付し、契約内容の確認をお願いしています。もし記載事項が申込みの際の内容と相違している場合には、すぐに生命保険会社に申し出ていただくよう説明しておくことも大切です。

ア．ご契約のしおり
イ．保険証券

75［正しい告知の取り扱い］

次の文章の［　　　］に入る最も適切なものを選んでください。

生命保険会社は、告知義務違反により保険契約を解除した場合、［　　　］払い戻します。

ア．解約返戻金があれば
イ．すでに払い込んだ保険料を

76［正しい告知の取り扱い］

次の文章の［　　　］に入る最も適切なものを選んでください。

保険契約が契約日（または復活日）から［　　　］を超えて有効に継続した場合、告知義務違反があっても、生命保険会社は保険契約を解除できません。

ア． １年
イ． ２年

77［正しい告知の取り扱い］

次の文章の［　　　］に入る最も適切なものを選んでください。

生命保険会社は、告知義務違反による保険契約の解除の原因を知ってから［　　　］以内に解除を行わなかった場合、保険契約を解除できません。

ア． １カ月
イ． 10 カ月

78［社会保障制度］

次の文章の［　　　］に入る最も適切なものを選んでください。

公的扶助制度には、［　　　］にもとづき、生活困窮者への程度に応じた保護と最低限度の生活保障およびその自立を手助けする制度があります。

ア． 雇用保険法
イ． 生活保護法

79［社会保障制度］

次の文章の［　　　］に入る最も適切なものを選んでください。

社会保険は、同じ「保険」といっても生命保険などの私的な保険とは異なります。保障の対象となる者は原則として［　　　］であり、保険料の負担は義務化されています。

ア． 全国民
イ． 勤労者

80［社会保障制度］

　次の文章の［　　　］に入る<u>最も適切なもの</u>を選んでください。

国民年金は、原則として［　　　］以上 60 歳未満のすべての国民が被保険者となる最も基本的な年金で、基礎年金として支給されます。

ア. 18 歳
イ. 20 歳

81［社会保障制度］

　次の文章の［　　　］に入る<u>最も適切なもの</u>を選んでください。

基礎年金には老齢・［　　　］・遺族の３つがあります。

ア. 障害
イ. 疾病

82［社会保障制度］

　次の文章の［　　　］に入る<u>最も適切なもの</u>を選んでください。

公的医療保険制度は、被保険者などの病気・ケガ・死亡または出産などに関する保険給付（労災適用分を［　　　］）を担っています。

ア. 含む
イ. 除く

copyright (c) The Life Insurance Association of Japan, All rights reserved.